

令和元年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		5-	7
事業名	戸籍住民基本台帳経費	会計	款	項	目
		一般	2	3	1
施策	6 語らいのあるまち	課名	町民課		
	6-4 行財政運営の充実したまちをつくる	係名	戸籍住基係		
	6-4-1 町民サービスの向上				
主要施策	④町民サービスの向上				

① 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民	目的 (対象がどのような状態になっているか)	戸籍、住民基本台帳、印鑑登録業務等を法令のとおり正しく事務遂行する。
事業内容	戸籍、住民基本台帳、印鑑登録、個人番号カード、中长期在留者、特別在留者関係に関する事務。コンビニ交付サービス…平成29年1月から「個人番号カード(マイナンバーカード)」を取得した住民がコンビニエンスストア等で各種証明書を取得できるようになった。個人番号カードの申請補助や申請時来庁方式も開始し、より一層の個人番号カード普及を目指す。			

② 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	平成29年度	平成30年度	令和元年度	単位	目標方向	令和2年度(目標)
	1	マイナンバーカードの交付率	11.90	13.48	15.64	%	↑
2							
3							
4							
5							
			平成30年度(決算)	令和元年度(決算)	令和2年度(予算)		
全体事業費(千円) A+B				38,045	34,901	59,052	
財源内訳	直接事業費 A				23,027	19,883	47,634
	うち一般財源				7,162	7,399	21,591
人件費(千円) B				15,018	15,018	11,418	
内訳	一般職員(人・千円)		1.73	11418	1.73	11418	1.73 11418
	臨時職員(人・千円)		2	3600	2	3600	0 0

③ 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性は高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	A 町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適正である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続(事業を現状どおり継続すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R1年度の改善計画	戸籍、住民登録等については例年どおり正確な事務の遂行を行い、マイナンバーカードの取得率向上を目指す。	③取組の課題	婚姻届の件数は横ばいである。
②R1年度に実施した取り組み	デザイン婚姻届けの作成とメモリアルフォトブースを作成し、幸せな結婚を彩るとともに町のイメージアップを図った。	④今後の改善計画	H30年度に行った総合窓口PTの提言を進めていく。